

## 三菱 UFJ 銀行・メルカリの詐欺サイトが急増、TEPCO の詐欺サイトにも要注意

### ～インターネット詐欺リポート 詐欺ウォール®による検知・収集データ～

インターネット詐欺リポートは詐欺ウォール®の検知エンジンを強化するために調査・収集しているインターネット詐欺サイトを分析したレポートです。2024 年 3 月度のインターネット詐欺リポートでは、三菱 UFJ 銀行とメルカリのフィッシング詐欺が増加している点を取り上げます。

目次：

- 三菱 UFJ 銀行とメルカリのフィッシングサイトが急増
- TEPCO のフィッシング詐欺が増加傾向。警視庁の詐欺サイトも登場
- フィッシングサイトカテゴリ別構成比
- フィッシング詐欺被害防止のポイント
- サイトを無料診断「詐欺サイトチェッカー」
- 2024 年 3 月 詐欺サイト検知率リポート

### 調査・収集したデータによる分析

#### ■三菱 UFJ 銀行とメルカリのフィッシングサイトが急増

3 月は三菱 UFJ 銀行とメルカリのフィッシングサイトが急増しました。三菱 UFJ 銀行は実数で 30 倍、メルカリは実数で 6 倍に増加しています。三菱 UFJ 銀行、メルカリの両ブランドとも「お取引を制限します」といった内容で偽サイトにログインをさせて個人情報などを詐取するフィッシング詐欺の手口が多く、どちらも規則性なく大きく上昇しています。今後もさまざまなブランドにおいて注意が必要です。



三菱 UFJ 銀行のフィッシングサイト



メルカリのフィッシングサイト

※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

#### ■TEPCO のフィッシング詐欺が増加傾向。警視庁の詐欺サイトも登場

最新の情報では TEPCO のフィッシングサイトが急増しています。TEPCO は料金未納をうたいログイン情報を詐取する手口となっており、注意が必要です。また 3 月に急増したメルカリは直近でも増加傾向にあります。また、警視庁のフィッシング詐欺も確認されています。手口としては「逮捕状が出ている」「口座が悪用されている」といった文言で偽サイトに誘導するというものです。4 月には検察庁の詐欺サイトも確認されるなど、官公庁を装ったフィッシング詐欺に注意が必要です。



TEPCO のフィッシングサイト



警視庁の詐欺サイト

※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。





























### ■フィッシングサイトブランドランキング

3 月度はイオンカードが 1 位となりました。2 位には三菱 UFJ 銀行がランクインしています。また直近でも増加傾向にある TEPCO やメルカリもランクインしています。数か月間上位にランクインしていた ETC やえきねっとといった交通系のフィッシングサイトは減少しています。ブランドの増減には規則性がないため、どのブランドでも注意が必要です。

	2024年2月	割合	2024年3月	割合
1	SoftBank	43.35%	イオンカード	16.70%
2	イオンカード	10.07%	三菱UFJ銀行	14.84%
3	Apple	7.37%	SoftBank	10.38%
4	NTT docomo	6.34%	メルカリ	10.34%
5	総務省	5.97%	Apple ID	6.73%
6	SAISON CARD	5.63%	GMOあおぞらネット銀行	5.56%
7	えきねっと	3.41%	三井住友カード	5.13%
8	三井住友カード	2.12%	SAISON CARD	4.64%
9	ETC利用照会サービス	1.64%	TEPCO	3.91%
10	American Express	1.40%	Amazon	3.84%

### ■フィッシングサイトカテゴリ別構成比

3 月度は銀行と EC サイトカテゴリの構成比が上昇しています。銀行は三菱 UFJ 銀行の報告数が増加したことにより実数ベースで増加しています。また EC サイトは、メルカリが実数で増加した影響で構成比も増加しています。携帯キャリアは SoftBank が減少したことにより減少しています。

	2024年2月	2024年3月			2024年2月	2024年3月	
 銀行	1.29%	20.84%		 官公庁	6.81%	1.38%	
 携帯キャリア	49.67%	14.41%		 株 / 証券	0.01%	0.01%	
 クラウドサービス	0.01%	0.00%		 SNS	0.38%	0.54%	
 消費者金融キャッシング	0.00%	0.00%		 仮想通貨	0.12%	0.06%	
 クレジットカード	23.07%	31.48%		 Webメール	0.06%	0.03%	
 ECサイト	2.18%	14.80%		 Webメールユーザー	0.01%	0.00%	
 ポータルサイト	0.04%	0.03%		 Webサービス	15.52%	15.24%	
 プロバイダー	0.81%	1.18%		 その他	0.02%	0.00%	

※5 ポイント以上上昇したカテゴリは赤色の矢印になります。

※5 ポイント以上減少したカテゴリは黄色の矢印になります。

### ■フィッシング詐欺被害防止のポイント

1. メールや SMS で案内された URL が正規の URL か確認する  
メールや SMS メッセージ上のリンクはクリックせず、事前に登録しておいたブックマークやウェブ検索で正規サイトへアクセスする。または、怪しいサイトを診断する無料サービスを利用し事前に URL をチェックする
2. 個人情報やクレジットカード番号の入力を促すメール・SMS に注意する  
クレジットカード会社などでは、個人情報やクレジットカード情報などについてメール・SMS での問い合わせは行っていないため、情報入力させるページに誘導するメールには細心の注意を払いましょう。
3. ログイン ID・パスワードの使い回しを控える  
複数のサービスサイトで同じログイン ID・パスワードを使い回していると、フィッシング詐欺によってログイン ID・パスワードが詐取された場合、他のサービスサイトの不正利用被害に遭う可能性が高まります。被害を最小限に抑えるためにもログイン ID・パスワードの使い回しはせず、サービスごとに登録内容を変更し管理を行うようにしましょう。
4. セキュリティソフトやネット詐欺専用ソフトを導入する  
犯罪者の手口は日々巧妙化しており、今まで意識してきた対策が通用しなくなる可能性があります。日々進化するネット犯罪に対抗するにはセキュリティソフトを導入することも必要です。不審なサイトにアクセスした際に注意喚起を行ってくれます。

### ■詐欺サイトを無料で診断「詐欺サイトチェッカー」

日々増加するインターネット詐欺、詐欺サイトかどうかをチェックできるサービス「詐欺サイトチェッカー」を提供開始しました。詐欺ウォールが独自で収集した詐欺サイトのブラックリストと各官公庁から通報のあった詐欺サイトのブラックリストを元に無料で気になるサイトをチェックします。

詐欺ウォール

詐欺サイト
チェッカー

Powered by 詐欺ウォール

詐欺ウォールが収集したブラックリストを元に無料で気になるサイトをチェックします。

ネット詐欺かも・・・

チェック

●ご利用についてのご注意（ご利用の際は必ずご確認ください。）

サイト [URL:https://checker.sagiwall.jp/](https://checker.sagiwall.jp/)

## 詐欺ウォール利用者が検知したデータによる分析

### ■2024 年 3 月 詐欺サイト検知率レポート

詐欺ウォールとは日本人をターゲットにしたインターネット詐欺をブロックする、ネット詐欺専用セキュリティソフトです。従来の検知手法である「ブラックリスト検知」に加え、詐欺ウォール独自のネット詐欺検知エンジンである「ヒューリスティック検知」「AI 検知」のトリプルブロックで、ウイルス対策ソフトでは検知困難な巧妙な手口の詐欺サイトを検知します。

詐欺ウォールを開発・提供する BB ソフトサービスでは、公的機関などとの連携によって収集した詐欺サイト URL を利用し、定期的に詐欺サイトの検知率調査を行っています。2024 年 3 月の詐欺ウォールによる詐欺サイト検知率は 93.7% と他社と比較し高い結果となりました。

#### < 検知率調査概要 >

[https://www.sagiwall.jp/report/about\\_report.html](https://www.sagiwall.jp/report/about_report.html)

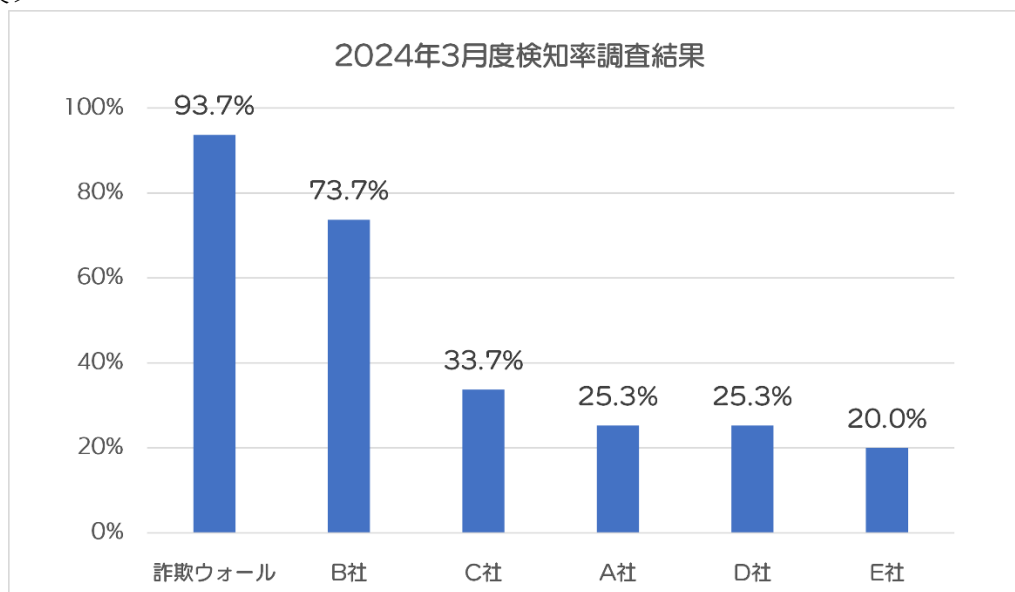
#### < 調査期間 >

2024 年 3 月 5 日

#### < 調査対象 URL >

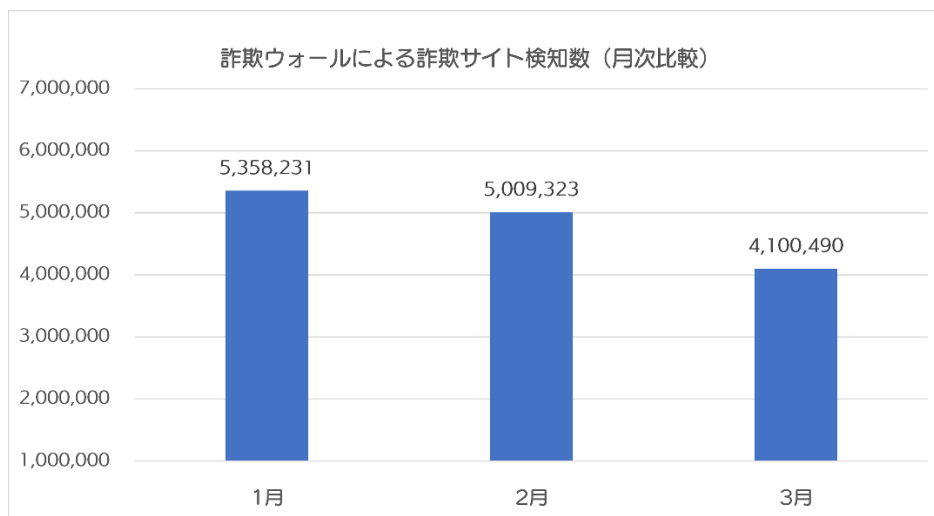
公的機関などから提供された詐欺サイト URL 計 95 件

#### < 調査結果 >



## ■2024 年 3 月 詐欺サイト検知数レポート

2024 年 3 月の詐欺ウォールによる詐欺サイト検知数は 4,100,490 件で、2024 年 2 月と比較すると、908,833 件減少する結果となりました※。



※以下記載のアプリバージョン以上の詐欺ウォールを利用しているお客様のアクセス数値を集計  
Windows 版：3.3.0 / macOS 版：3.5.0 / Android 版 1.7.0 / iOS 版 3.2.0.4

## ■3 月度詐欺ウォール利用者が遭遇している詐欺サイトの傾向

3 月度に詐欺ウォール利用者が遭遇している詐欺サイトの TOP3 はこちらの結果となりました。

※実際に遭遇しているネット詐欺サイトと調査収集しているネット詐欺サイトでは違った傾向が見られます。

### 1 位 Apple ID



※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

検知ベースでは Apple は 1 位となっています。日本では iPhone ユーザーが多くのシェアを占めており、上位にランクする傾向があります。

### 2 位 Mastercard®



※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

Mastercard®のフィッシングサイトが 2 位にランクインしています。クレジットカード情報を詐取する手口が多く見られます。



### 3.位 三菱 UFJ 銀行



※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

三菱 UFJ 銀行が 3 位にランクインしています。収集ベースでも 2 位にランクインしており、ログイン情報を詐取する手口となります。

※本記事に記載の「詐欺ウォール」の対象には、「詐欺ウォール」の名称で提供する製品の利用者のみでなく、他の名称で提供している製品の利用者も含まれます。

#### ■「詐欺ウォール® / Internet SagiWall™」について

日本人を標的とするネット詐欺サイトをブロックする、ネット詐欺専用セキュリティソフトです。ウェブブラウザでサイト閲覧中の不用意に悪意のあるサイトにアクセスした場合でも、コンテンツをリアルタイムで検査し自動的にブロックします。ウイルス対策ソフトでは検知が難しい巧妙な詐欺サイトであっても独自の AI 検知技術で高い精度で検出するため、ウイルス対策と併用することでユーザーの安全を高めます。パソコンやスマートフォンの利用に慣れていない方でも、簡単に利用でき、サイバー犯罪被害を未然に防ぐことができます。

※詐欺ウォール®は、iOS、mac OS、Windows®、Android™版を提供しています。

<詐欺ウォール® / Internet SagiWall™製品サイト URL>

<https://www.sagiwall.jp/>

#### ■BB ソフトサービス株式会社について

ソフトバンクグループにおいて、セキュリティ製品を主軸とするソフトウェアサービスを、ISP や携帯電話会社などの通信事業者を通じて提供しています。サービス提供のみならず、フィッシング対策協議会やその他の社外団体を通して情報セキュリティに関する啓発活動にも積極的に取り組んでいます。一般消費者のサイバー犯罪被害を減らし、よりよいインターネット利用環境を全てのユーザーに提供することで社会貢献を果たしてまいります。

##### <会社概要>

社名： BB ソフトサービス株式会社

所在地： 東京都港区海岸 1 丁目 7 番 1 号 WeWork 東京ポートシティ竹芝

社長： 代表取締役社長 兼 CEO 本多 晋弥

設立日： 2006 年 1 月 17 日

株主： SB C&S 株式会社 100%

事業内容： ブロードバンドを利用したコンシューマー・SOHO 用アプリケーションサービス、およびオリジナルアプリケーションサービスの企画・開発・販売・運営

URL： <https://www.bbss.co.jp/home.html>

##### <お問い合わせ先>

BBSS 広報事務局

担当：池谷、阿彦、山田

[bbsspr@bbss.co.jp](mailto:bbsspr@bbss.co.jp)

BBSS PR 事務局（KMCgroup 株式会社内）担当：大塚、堀川

TEL：03-6261-7413 MAIL：info@kmcpr.co.jp